

生涯教育／プライマリ・ケア

- 字数制限
生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。
プライマリ・ケア 2,500 字以内
(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)
- 内 容
生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文
プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。
- 原稿の書き方
 - ①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。
 - ②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。
 - ③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。
 - ④図表にはタイトルをつけてください。
 - ⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。
 - ⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。
個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。
- 文 献
引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。
著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。
引用文献の記載項目並びに順序
- 雑誌の場合
著者名：論文題名. 雑誌名 発行年；巻：ページ。
Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.
- 単行本の場合
著者名：書名. (版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年；引用ページ。
Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .
- シリーズなど
執筆者名：執筆部分題名. 編者名, シリーズ 名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年；引用ページ。
Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.
- ウェブサイトの場合
執筆者名 (編者名)：サイト名. URL (最終閲覧日)
運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間（週間）行事お知らせ

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：医療関係の行事等について

発言席

- 字数制限：2,500 字以内
- 内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医／臨床研修医

- 字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内
- 内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

○字数制限：1,500 字以内

○内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

○字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内

○内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

○字数制限：1,500 字以内

○内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

○字数制限：1,000 字以内

○内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

○字数制限：1,500 字以内

○内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

「お知らせ」コーナー

- ・日医主催 ⇒ 広報委員会にて協議する。
- ・全国規模の学会等 ⇒ 広報委員会にて協議する。
- ・地方学会 ⇒ 県医師会が共催している場合は広報委員会にて協議。共催していない場合はお断りする。
- ・地区医師会主催 ⇒ 広報委員会にて協議する。
- ・企業主催 ⇒ 基本お断りする。日医の共催があれば協議する。

※名義後援の場合はお断りする。

※学会機構が認めている学会については広報委員会にて協議する。ただし、掲載内容は医師会から指定する。

※全国的に話題になっていて、社会的影響のテーマについては広報委員会にて協議

※ポスターをそのまま掲載する事は無しとする。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先（所属）を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期（4～7月号）、2期（8～11月号）、3期（12～3月号）の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

令和7年2月1日より

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 業務2課

〒901-1105 南風原町新川 218-9

TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089

E-mail：kaiho@okinawa.med.or.jp